



MATSUMUSHI CHU
松虫中学校
松虫通3-4-45



【電話】06-6661-6681
【校長名】北本 義章

【生徒数・学級数】
262名・11学級（内特別支援学級4）R6.5.1現在

【標準服】あり

※ホームページも開設していますので、ご覧ください。

大阪市立松虫中学校



学校概要

昭和22年4月に阿倍野区第四中学校として創設され、当時は本校を金塚小学校に、分校を府立住吉中学校に併設していました。その後移転し、昭和24年5月1日に校名を「大阪市立松虫中学校」と改称し、昭和24年7月20日に現在地に全校移転しました。

松虫中学校では校訓をもとに、「自主」自主的に学び自律的に行動する生徒、「協調」感謝の心を大切にして他者と協調し自他を尊重する生徒、「創造」希望を持って力強く生き抜き未来を創造する生徒を育む教育を推進しています。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 年度末の校内調査において、問題行動（対教師暴力、生徒間暴力、器物損壊等）の件数を前年度より減少させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、大阪市と比較し、男女とも上回る。

【学びを支える教育環境の充実】

- 学校図書館を利用したことがある生徒への年度末の校内調査において「また利用したいと思いますか」に対して、最も肯定的な「あてはまる」と回答する生徒の割合を40%以上にする。

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果

《これまでの取組の成果と今後の課題》

- 落ち着いた雰囲気の中で学習に集中できるように、授業規律を大切にしている。
- 授業や学校行事等をとおして自尊感情や自己肯定感を高め、学習意欲を高めている。
- 必要に応じてICT機器を活用し、画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの視覚的でわかりやすい教材を使用している。
- 1人1台端末の軽やかな日常使いと、個別最適な学びや協働的な学びへの活用が課題である。

平均正答率(%)

教科	国語	数学	英語
松虫中学校	71	56	43
全国平均	69.8	51.0	45.6

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

《これまでの取組の成果と今後の課題》

- 体育大会や球技大会などの体育的行事を充実させている。
- 新体力テストの結果から自己の課題を捉えさせている。
- 顧問間で連携し、文化部とのバランスも考慮しつつ運動部活動を活発化させている。
- 運動に対して苦手意識をもつ生徒、1週間の総運動時間が60分未満の生徒を減らすことが課題である。

体力・運動能力・運動習慣(平均値)

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	体力合計点
男子平均	28.08	28.53	42.75	52.86	—	82.15	8.15	204.10	17.25	42.32
男子全国平均	29.02	25.82	44.16	51.22	409.02	78.07	8.01	197.02	20.40	41.32
女子平均	22.28	23.28	43.34	46.53	—	54.29	9.30	171.19	9.66	44.58
女子全国平均	23.15	21.62	46.27	45.65	306.26	50.70	8.95	166.34	12.43	47.22